



2020年5月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年4月6日

上場会社名 株式会社クリエイイトSDホールディングス
 コード番号 3148 URL <http://www.createsdhd.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣瀬泰三

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 山崎哲也

TEL 045-914-8241

四半期報告書提出予定日 2020年4月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年5月期第3四半期の連結業績(2019年6月1日～2020年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第3四半期	232,708	10.3	12,113	16.9	12,387	16.6	8,386	16.2
2019年5月期第3四半期	211,063	6.5	10,359	6.8	10,627	6.7	7,217	6.7

(注) 包括利益 2020年5月期第3四半期 8,433百万円 (16.3%) 2019年5月期第3四半期 7,248百万円 (6.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期第3四半期	132.66	
2019年5月期第3四半期	114.17	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年5月期第3四半期	141,672	83,075	58.6
2019年5月期	133,315	76,889	57.7

(参考) 自己資本 2020年5月期第3四半期 82,983百万円 2019年5月期 76,889百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期		18.00		18.00	36.00
2020年5月期		19.00			
2020年5月期(予想)				19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年5月期の連結業績予想(2019年6月1日～2020年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	307,600	7.4	14,970	5.1	15,300	4.6	10,270	5.7	162.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年5月期3Q	66,819,342 株	2019年5月期	66,819,342 株
期末自己株式数	2020年5月期3Q	3,600,686 株	2019年5月期	3,600,639 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年5月期3Q	63,218,680 株	2019年5月期3Q	63,218,763 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2019年6月1日～2020年2月29日）におけるわが国経済は、当初緩やかな景気回復の動きが見られたものの、貿易摩擦、原油価格や為替相場の動向に加え、新型コロナウイルス感染拡大に伴う世界的混乱状態により、先行きは不透明な状況となっております。

ドラッグストア業界におきましては、競合他社の出店や価格競争の激化に加え、他業種からの参入や企業の統合・再編の動きが増加しつつあります。また、新型コロナウイルス流行に伴う混乱により一部商品買い占めなどの対応に追われ、厳しい環境が続いております。

<ドラッグストア事業>

ドラッグストア事業につきましては、小商圏において繰り返しご来店いただけるための利便性の向上及び健康サポート機能を付加することによる専門性の向上に継続して取り組んでまいりました。

売上高につきましては、前期からの新規出店による出店数増加や、消費税増税前の駆け込み需要に対する施策、自社電子マネー機能付きポイントカード「おさいふHippo」の導入・利用推進施策が奏功したことに加え、新型コロナウイルス流行に伴う一部商品の需要増加により前期及び計画を上回る結果となりました。

一方、利益面につきましても、人件費単価の上昇やキャッシュレス推進に伴う経費増加要因がありましたが、上記施策などによる増収効果により前期及び計画を上回る結果となりました。

ドラッグストアの新規出店につきましては、ビューティ強化型のCrema(クレモ)を含め22店舗の新規出店を行いました。一方で契約期間満了により1店舗、経営効率化の観点から1店舗の閉鎖を行いました。

調剤薬局につきましては、地域医療に貢献するため、健康サポート機能を有する「かかりつけ薬局」を目指し、薬剤師の育成に注力するとともに既存薬局のボトムアップを図ってまいりました。また、地域での医療連携体制の構築に向けた出店を推進いたしました。それに伴い処方箋応需枚数も順調に増加し、引き続き増収となりました。

調剤薬局の新規出店につきましては、調剤専門薬局を1店舗、ドラッグストアへの併設調剤薬局を11店舗開局いたしました。

また、当社子会社株式会社クリエイトエス・ディーが神奈川県川崎市北部において食品スーパー「ゆりストア」を展開する百合ヶ丘産業株式会社を子会社化いたしました。なお、当第3四半期連結会計期間においては、百合ヶ丘産業株式会社の貸借対照表のみ連結しております。

<有料老人ホーム事業>

有料老人ホーム事業につきましては、ペットと一緒に暮らせるお部屋、美味しい食事や多彩なイベントを特色とする介護付有料老人ホーム2施設を運営しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、これら当社ならではの特色をホームページや営業活動を通じてアピールし、入居率の向上を図ってまいりました。

<デイサービス事業>

デイサービス事業につきましては、高齢者の方が長くご自宅で暮らすための生活機能訓練を特色とするデイサービスセンターを中心に運営しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、収益性向上のため、5施設の定員拡大を行いました。

以上により、当第3四半期連結会計期間末の当社グループの店舗数はドラッグストア619店舗、調剤薬局では調剤専門薬局35店舗、ドラッグストアへの併設調剤薬局185店舗の合計220店舗となり、子会社化によりスーパーマーケット5店舗、有料老人ホーム事業では介護付有料老人ホーム2施設、デイサービス事業ではデイサービスセンター39施設となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高232,708百万円（前年同期比10.3%増）、営業利益は12,113百万円（前年同期比16.9%増）、経常利益は12,387百万円（前年同期比16.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8,386百万円（前年同期比16.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は141,672百万円となり、前連結会計年度末に比べて8,356百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が2,873百万円、売掛金が1,098百万円、固定資産が5,849百万円増加したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は58,596百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,170百万円増加いたしました。主な要因は、買掛金が158百万円、ポイント引当金が257百万円、賞与引当金が1,029百万円増加し、未払法人税等が862百万円減少したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は83,075百万円となり、前連結会計年度末に比べて6,186百万円増加いたしました。主な要因は、配当金支払により2,339百万円減少、親会社株主に帰属する四半期純利益8,386百万円、非支配株主持分92百万円を計上したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月期の連結業績予想につきましては、現時点では2019年7月8日に公表した業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,584	22,457
売掛金	7,450	8,549
有価証券	12,000	12,000
商品	28,844	28,485
その他	7,883	6,777
流動資産合計	75,763	78,270
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,343	18,789
土地	9,378	11,531
建設仮勘定	2,155	75
その他（純額）	4,538	4,553
有形固定資産合計	31,415	34,950
無形固定資産		
のれん	286	789
その他	338	453
無形固定資産合計	625	1,242
投資その他の資産		
長期貸付金	9,018	9,062
敷金及び保証金	9,741	10,154
その他	6,780	8,024
貸倒引当金	△31	△31
投資その他の資産合計	25,510	27,209
固定資産合計	57,551	63,401
資産合計	133,315	141,672
負債の部		
流動負債		
買掛金	37,589	37,748
未払法人税等	2,640	1,777
賞与引当金	268	1,298
役員賞与引当金	103	91
店舗閉鎖損失引当金	-	14
ポイント引当金	3,170	3,427
資産除去債務	12	25
その他	6,934	6,967
流動負債合計	50,718	51,352
固定負債		
退職給付に係る負債	2,056	2,328
資産除去債務	2,772	3,013
転貸損失引当金	41	38
その他	837	1,863
固定負債合計	5,707	7,244
負債合計	56,426	58,596

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	934	934
利益剰余金	79,476	85,523
自己株式	△4,393	△4,393
株主資本合計	77,018	83,065
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11	13
退職給付に係る調整累計額	△140	△95
その他の包括利益累計額合計	△128	△82
非支配株主持分	-	92
純資産合計	76,889	83,075
負債純資産合計	133,315	141,672

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年6月1日 至2019年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年6月1日 至2020年2月29日)
売上高	211,063	232,708
売上原価	152,764	168,202
売上総利益	58,298	64,506
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	3,130	3,420
給料及び手当	18,647	20,595
賞与引当金繰入額	1,134	1,204
役員賞与引当金繰入額	81	91
退職給付費用	313	326
減価償却費	2,469	2,556
地代家賃	9,874	10,581
その他	12,289	13,616
販売費及び一般管理費合計	47,939	52,392
営業利益	10,359	12,113
営業外収益		
受取利息	85	79
受取配当金	1	0
貸倒引当金戻入額	0	-
固定資産受贈益	97	81
受取賃貸料	6	126
その他	79	82
営業外収益合計	270	371
営業外費用		
支払利息	0	0
支払補償費	1	1
賃貸費用	-	90
その他	0	4
営業外費用合計	2	97
経常利益	10,627	12,387
特別利益		
補助金収入	3	4
その他	0	-
特別利益合計	3	4
特別損失		
固定資産除却損	0	0
店舗閉鎖損失引当金繰入額	-	14
固定資産圧縮損	3	4
減損損失	-	26
その他	0	-
特別損失合計	3	46
税金等調整前四半期純利益	10,626	12,345
法人税等	3,408	3,959
四半期純利益	7,217	8,386
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,217	8,386

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2019年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2020年2月29日)
四半期純利益	7,217	8,386
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	2
退職給付に係る調整額	44	44
その他の包括利益合計	31	46
四半期包括利益	7,248	8,433
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,248	8,433
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

(1) 販売実績

①商品部門別売上実績

当第3四半期連結累計期間における売上実績を商品部門ごとに示すと、次のとおりであります。

商品部門の名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2020年2月29日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	58,657	114.1
O T C	37,295	110.9
調剤薬局	21,361	120.0
化粧品	30,725	105.4
食料品	91,147	110.0
日用雑貨品	37,897	110.6
その他	12,678	107.4
小 計	231,107	110.3
有料老人ホーム事業	517	98.9
デイサービス事業	1,083	110.5
合 計	232,708	110.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②地区別売上実績

当第3四半期連結累計期間における売上実績を地区ごとに示すと、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2019年2月28日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2020年2月29日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
神奈川県	128,708	61.0	142,406	61.2
東京都	30,932	14.7	33,877	14.6
静岡県	27,329	12.9	29,076	12.5
千葉県	12,921	6.1	15,147	6.5
その他	11,170	5.3	12,200	5.3
合 計	211,063	100.0	232,708	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 仕入実績

当第3四半期連結累計期間における仕入実績を商品部門ごとに示すと、次のとおりであります。

商品部門の名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2020年2月29日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	34,466	112.8
O T C	21,382	109.5
調剤薬局	13,084	118.6
化粧品	19,488	106.6
食料品	75,983	109.9
日用雑貨品	26,392	108.4
その他	9,877	104.9
小 計	166,207	109.5
有料老人ホーム事業	—	—
デイサービス事業	—	—
合 計	166,207	109.5